

事業項目	内容	東久留米市での取り組み
地域の医療・介護資源の把握（ア）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集 ▪ 情報を整理し、リストやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 「在宅療養ガイドブック」の作成 ▪ 「認知法ガイドブック」（ケアパス）の作成
在宅医療・介護連携の課題の抽出（イ）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 将来の人口動態、地域特性に応じたニーズの推計（在宅医療など） 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定 ▪ 在宅医療・介護連携推進協議会での検討
切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進（ウ）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 24時間診療体制確保部会の設置及び部会での検討
在宅医療・介護関係者に関する相談支援（オ）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ コーディネーターの配置等による相談窓口の設置 ▪ 関係者の連携を支援する相談会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 在宅療養相談窓口の設置 ▪ 多職種研修の実施
地域住民への普及啓発（キ）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 地域住民等に対する講演会やシンポジウムの開催 ▪ 周知資料やHP等の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 講演会や在宅療養シンポジウムの開催 ▪ 周知資料（「在宅療養ガイドブック」「わたしの覚え書ノート」等）の作成・活用
医療・介護関係者の情報共有の支援（エ）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 在宅での看取りや入退院時等に活用できるような情報共有ツールの作成・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医療・介護関係者の情報共有部会の設置及び部会での検討 ▪ 医師会が運営する「るるめネット」「MCS」を活用した情報共有の推進 ▪ 「ケアマネジャーからの入退院時連携情報シート」の活用 ▪ 情報共有ツールとしての「在宅療養ガイドブック」「わたしの覚え書ノート」の作成・活用
医療・介護関係者の研修（カ）	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 多職種の協働・連携に関する研修の実施（地域ケア会議含む） ▪ 医療・介護に関する研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 多職種研修（認知症、在宅療養等）の実施 ▪ 地域ケア会議の実施 ▪ 各種研修の周囲及び研修への参加
地域の実情に応じて行う医療・介護関係者への支援の実施		